

柱
IV

ひとのチカラ

プロジェクト
16

スポーツ

～健康で豊かな人生を築くスポーツ振興～

スポーツは、健康で活気に満ちた
心豊かな人生を築くために
重要な役割を果たすとともに
運動から未病を治す取組みにも
つながります。

また、東京2020オリンピック・
パラリンピック競技大会に向けて、
県民のスポーツに対する関心が高まり、
地域における健康・体力づくりが
進むことも期待されています。

そこで、子どもから高齢者までの
生涯を通じたスポーツ活動の推進と
スポーツ活動を広げる環境づくりの
推進に取り組むとともに
オリンピック・パラリンピックなどの機運を
醸成し、誰もがスポーツに親しめる
社会の実現を図ります。



- ▶ 誰もがスポーツに親しめる社会の実現
- ▶ スポーツの力で支える健康寿命日本一
- ▶ オリンピック・パラリンピックなどの機運の醸成



具体的な取組み

A 生涯を通じたスポーツ活動の推進

- 誰もが生涯を通じてスポーツに親しみ、健康で豊かな生活ができる生涯スポーツ社会の実現のため、子どもの遊び・運動の奨励、運動部活動の活性化や児童生徒の健康・体力づくりの推進、3033運動の普及など、ライフステージに応じたスポーツ活動を推進します。また、ラジオ体操など、世代を越えて運動・スポーツを楽しめる機会の拡大に取り組みます。

主な取組内容	2015	2016	2017	2018
ライフステージに応じたスポーツ活動の推進 実施主体 県、市町村				
	様々なスポーツ活動の推進			

B スポーツ活動を広げる環境づくりの推進

- 県民の多様なスポーツニーズに対応するため、総合型地域スポーツクラブの支援やオリンピックをめざすアスリートの育成、優秀選手の表彰、障がい者スポーツの推進など、スポーツを支えるしくみの整備に取り組みます。
- 誰もがスポーツに親しめる環境づくりのため、公立スポーツ施設や学校体育施設の活用・促進など、スポーツをする場の充実を図ります。
- 体育センターが、アスリートの育成や障がい者のスポーツ振興の場、さらには運動から未病を治す機能も備えた県内スポーツ振興の拠点となるよう、再整備に取り組みます。

主な取組内容	2015	2016	2017	2018
スポーツを支えるしくみの整備 実施主体 県、市町村				
	総合型地域スポーツクラブの支援など			
スポーツをする場の充実 実施主体 県、市町村				
	スポーツの場づくり			
スポーツ振興の拠点などの整備 実施主体 県				
	体育センターの再整備			

C オリンピック・パラリンピックなどを盛り上げていく取組み

- 江の島で開催される東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会のオリンピック・セーリング競技など本県が会場となる競技を成功させるため、関係機関と連携・協力し、大会の準備を進めるとともに、大会の機運を醸成します。
- 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた各国・地域の事前キャンプの県内への誘致を図り、大会の機運を醸成します。
- すべての人が自分の運動機能を生かし同じように楽しみながらスポーツをする、観る、支える「かながわパラスポーツ」を推進し、パラリンピックを振興します。
- 「横浜市・神奈川県」が開催都市の一つとなるラグビーワールドカップ2019を成功させるため、横浜市と協力しながら準備を進めるとともに、大会の機運を醸成します。

主な取組内容	2015	2016	2017	2018
東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会において本県が会場となる競技の開催準備 実施主体 県、市町村、民間				
	大会開催の準備、機運の醸成			
事前キャンプの誘致 実施主体 県、市町村				
	情報発信、受入準備			
かながわパラスポーツの推進 実施主体 県				
	各種イベントの開催、地域の自主的な活動の支援			
ラグビーワールドカップ2019の開催準備 実施主体 県、市町村				
	大会開催の準備、機運の醸成			